

授業科目名	保育所実習	科目コード	K1302P03
英文名	Day Nursery Practical Training I		

科目区分	子ども育成の実習
------	----------

職名	講師 准教授	担当教員名	竹田 好美 本江 理子
学部	子ども育成学部	学科	子ども育成学科
曜日	集中講義	時限	集中講義
開講時期	2年前期	授業の方法	講義
必修・選択	選択	単位数	2単位

授業の概要	実際の教育現場において、大学で学んだ理論や知識を生かすとともに、教育の現場に触れながら教育の実践的な知識、技能等の基礎を修得する。		
-------	---	--	--

キーワード	保育所の機能・役割	保育士の職務内容	3歳未満児の生活と遊		
-------	-----------	----------	------------	--	--

到達目標	保育所の目的及び機能等について、実地の体験を通して理解する。(30%)
	保育所における乳幼児の生活や遊びの姿について具体的な理解を深めるとともに、必要な養護や教育の基本的内容を、観察や参加を通して理解する。(40%)
	保育士の基本的な職務内容・役割について現場保育士からの指導を受けるとともに、観察や補助的な経験を通して、基本的な心構えを身につける。

卒業要件・資格関連等

卒業要件	幼稚園教諭	保育士	小学校教諭	社会福祉士	スクール ソーシャルワーカー

ディプロマポリシー	教育・保育・福祉の専門職としての資質・能力(専門性の向上)	地域に生きる専門職としての資質・能力(専門性の向上)
カリキュラムポリシー	子ども育成の理論と実践	子どもの発達と相談支援

キー・コンピテンシー(重視する能力)

コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力

教授方法(授業方法)

知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	(授業計画は、10日間の実習プログラムの計画案であり、それぞれの内容は実習施設により適宜変更される) オリエンテーション・見学 観察実習	
	【予習】	
	【復習】	
第2回	観察実習	
	【予習】	
	【復習】	
第3回	参加実習	
	【予習】	
	【復習】	
第4回	参加実習	
	【予習】	
	【復習】	
第5回	参加実習	
	【予習】	
	【復習】	
第6回	参加実習	
	【予習】	
	【復習】	
第7回	参加実習	
	【予習】	
	【復習】	
第8回	参加実習	
	【予習】	
	【復習】	
第9回	参加実習 (場合により簡単な部分的な指導実習含む)	
	【予習】	
	【復習】	

第10回	参加実習（場合により簡単な部分的な指導実習含む） 反省会	
	【予習】	
	【復習】	
第11回		
	【予習】	
	【復習】	
第12回		
	【予習】	
	【復習】	
第13回		
	【予習】	
	【復習】	
第14回		
	【予習】	
	【復習】	
第15回		
	【予習】	
	【復習】	
第16回		
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	<p>到達目標項目 は実習評価表（100%）に基づき総合的に評価する。 なお、評価する基準は、「富山国際大学成績評価基準」に従って評価する。 人間性30% 社会性30% 専門性：40%</p>		
使用資料 <テキスト>	なし	使用資料 <参考図書>	厚生労働省『保育所保育指針解説』平成30年（フレーベル館）
授業外学修等	実習科目のため非該当		
授業外質問方法	実習中、必要に応じて、実習指導「教員または訪問指導担当教員に連絡すること。		
オフィス・アワー	実習科目のため非該当		